

福島県立いわき総合高等学校

令和7年度 学校経営・運営ビジョン



キャッチフレーズ

極めよ！君の“やりたい！”を

生徒の多様な個性が共生し、一人一人が
成長に向かって挑戦する学校

校是

自律 個性 協調

本校で育成を目指す資質・能力

- 主体的に行動する力
- 多様な他者と協働できる力
- 高いコミュニケーション力

〒973-8404

福島県いわき市内郷内町駒谷 3-1

TEL: 0246-26-3505

FAX: 0246-26-8273

HP



公式 note



スクール・ミッション

- 校是「自律」「個性」「協調」のもと、いわき地区のキャリア指導推進校として、人文・国際、自然科学、生活福祉、スポーツ健康、芸術・表現、情報の6つの系列を持つ総合学科の高校
- キャリア教育や探究活動を通して、主体的に行動する力、多様な他者と協働できる力や高いコミュニケーション力を育むことにより、地域を支え、社会に貢献できる人材を育成する学校
- コミュニケーション力・表現力を高める学びと地域や大学等との連携による学びを実践することにより、生徒の多様な個性が共生し、一人一人が成長に向かって挑戦する学校

アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- 本校の特色や校風について理解した上で、本校で学びたいという意欲を持つ生徒
- 他者と力を合わせながら、自己実現のために必要な力の向上を目指す生徒
- 新しいことにチャレンジしながら、仲間と切磋琢磨し合い、高校生活の充実を目指す生徒

行動指針

- 生徒一人ひとりの資質・能力を育成するため、学びの改革を推進し、個別最適化された学び、協働的な学び、探究的な学びの充実を図ります。
- 社会に能動的に参画する人づくりを目指し、学校の運営に生徒も参画させ、生徒のシティズンシップを育みます。
- 対話文化を醸成するとともに、個人と社会のウェルビーイングの実現を目指し、学校の在り方の変革を推進し、学校の魅力化を進めます。
- 本校の魅力ある取組を広報するため、発信する情報や機会を増やし、地域から愛される学校づくりを目指します。

重点目標①

学びと探究の充実

生徒一人ひとりの資質・能力の育成を目指し、学びと探究の充実を図ります。

- 各教科・科目において、生徒一人ひとりの資質・能力を確実に伸長させる指導と評価を行う。
- 6系列 10 コースの専門性の高い科目において個に応じた質の高い教育内容を提供する。
- 他者や関係機関と連携した協働的な学びを推進する。
- 生徒端末を活用した授業を実践する。
- 地域での課題解決型学習やボランティア活動等を通じた探究を推進する。

重点目標②

生徒活動の充実

コミュニケーション力やシティズンシップの育成を目指し、表現活動や生徒活動の充実を図ります。

- 各種ワークショップや発表・表現活動を充実させ、コミュニケーション能力を育成する。
- 特別活動等において、生徒主体となる取組を推進し、シティズンシップの涵養を図る。
- 多様な部活動・同好会活動を展開して、生徒の自律性を育む。
- 生徒が主体的に取り組む探究活動やボランティア活動を推進する。
- 各教科・科目の授業において、表現活動の充実を図る。

重点目標③

キャリア教育の充実

総合学科の特性を生かし、生徒が主体的に取り組むキャリア教育の充実を図ります。

- 生徒一人ひとりの能力や適性を把握・共有し、希望進路の実現に向けて、きめ細かい指導を、年次、系列、部等が連携して行う。
- 体験的活動を通して協働性やキャリア意識を醸成する。
- 生涯にわたって心身の健康を保持・増進し、豊かな人生を営むための資質・能力を育成する。
- 各種検定試験に係る指導法の向上に努め、生徒の目標を達成させる。

重点目標④

連携と情報発信の充実

校内及び関係機関との連携を強化し、学校のチーム力の最大化を図ります。

- 校務の情報化・共有化を推進するとともに、年次、部、系列間の連携をより深める。
- 大学や上級学校等との連携を推進する。
- 行政や関係機関との連携を推進する。
- HPや公式noteへの掲載、各種印刷物の発行、学校説明会の実施など、様々な機会を捉えた情報発信を充実させる。
- PTA・文化体育後援会・同窓会会員への情報提供に努め、諸活動・諸行事への参加を推進する。

重点目標⑤

対話と改善の充実

対話文化を醸成するとともに、学校の在り方の変革を推進し、学校の魅力化を図ります。

- あいさつと対話文化の醸成を図る。
- 特性や個別の課題に組織的に対応する。
- 価値観の違いや多様性を受け入れる寛容さを養う。
- 電子化、ペーパーレス化や節電を推進し、時間や予算の有効活用を図る。
- 部活動時間の適正化等により、教職員の勤務時間の縮減を図る。
- 学び甲斐のある学校、働きやすい職場づくりを目指して、業務や環境の改善に取り組む。

学校経営の方針

校長 太田隆明

- 学びの充実に向け、進路に応じた10コースの専門的な学びを設定し、3年間を通じた「キャリア教育」と「探究活動」を進めます。
- キャリア指導推進校として、多様な進路希望の実現に向けた「適性を見極めた進路指導」と「きめ細かな学習指導」を展開します。
- コミュニケーション力・表現力を高める学びを推進し、ワークショップや発表活動の充実を図ります。
- 生徒端末を効果的に活用するとともに、各分野と情報分野とが連携したDXハイスクールを推進します。
- 地域や大学等と連携した学びを推進するとともに、地域への理解を深め、学びの成果を地域に還元してまいります。

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに育成する生徒像）

- 自分自身を理解し、自分自身に磨きをかけていこうとする生徒
- 寛容な心を持ち、他者と力を合わせて行動しようとする生徒
- 相手の状況を把握するとともに、自分の考えを的確に伝え、他者との適切な関係を築こうとする生徒